

平和研究、軍縮、軍備管理、核拡散防止

- 山田浩編『新訂 平和学講義』勁草書房、1984.
- 臼井久和、星野昭吉編『平和学』三嶺書房、1999.
- 日本国際政治学会編『安全保障の理論と政策』（『国際政治』No.117）、1998.
- 栗栖薫子「人間の安全保障」『国際政治』No. 117（1998年3月）.
- 栗栖薫子「人間の安全保障『規範』の形成とグローバル・ガバナンスー規範複合化の視点からー」『国際政治』No. 143（2005年11月）.
- 『外交フォーラム』No.125（1999年1月）特集「人間の生存・尊厳のための安全保障 ヒューマン・セキュリティの時代」
- 高柳先男著『戦争を知るための平和学入門』筑摩書房、2000.
- 勝俣誠編著『グローバル化と人間の安全保障ー行動する市民社会』日本経済評論社、2001.
- 渡辺昭雄著『アジアの人権ー国際政治の視点から』日本国際問題研究所、1997.
- 横田洋三(編)『国連による平和と安全の維持ー解説と資料ー』. 国際書院、2000.
- 『国際政治』No. 54（1976年5月）「平和研究」ーその方法と課題ー.
- 『平和研究』第27号（2002年11月）特集「人間の安全保障」論の再検討.
- 鴨武彦著『国際安全保障の構想』岩波書店、1990.
- 田中昭彦著『安全保障ー戦後50年の模索』読売新聞社、1997.
- 堂之脇光郎著『予防外交入門』日本国際フォーラム、1999.
- 伊藤憲一編著『現代予防外交論』日本国際フォーラム、2000.
- 納家政嗣、竹田いさみ編『新安全保障の構図』勁草書房、1999.
- グローバル時代の平和学【全4巻】法律文化社、2004. 第1巻『いま平和とは何か』、第2巻『いま戦争を問う』、第3巻『歴史の壁を越えて』、第4巻『私たちの平和をつくる』.
- 猪口邦子『戦略的平和思考』NTT出版、2004.
- 国際基督教大学社会科学研究所・上智大学社会正義研究所(共編)『平和・安全・共生ー新たなグランドセオリーを求めて』. 有信堂、2005.
- 『平和研究』日本平和学会(編). 〈年刊〉早稲田大学出版部.
- 『広島平和科学』広島大学平和科学研究センター (ISSN0386-3565).
- 前田寿(編著)『軍縮問題資料集:1945-1968年』日本国際問題研究所、1968.
- 前田寿『核時代の軍縮』潮出版社、1969.
- 前田寿『軍縮交渉史:一九四五年〜一九六七年』東京大学出版会、1968, 1976.
- 垣花秀武、D. ウェッセルズ「かくもんだい 核問題」『新カトリック大事典』第1巻、1996.
- (David Wessels Home Page - Selected Writings No. 11)